

## ごあいさつ

本年6月に国は生産性向上を狙う成長戦略「日本再興戦略2016」を閣議決定し、新時代への挑戦を加速する第四次産業革命をめざし、ロボット開発、あらゆるものをインターネットにつなぐIoT、ビッグデータや人工知能等の活用にセキュリティを確保したうえでICT利活用の徹底を推進することとしています。

一方、総務省及び経済産業省の全面協力による産官学連携の「IoT推進コンソーシアム」が昨年設立され、我が国におけるIoT推進に関する技術開発・実証、及び、新たなビジネスモデル創出を推進する体制の構築を目指して有識者による審議が進められており、ASPICも参画し意見提言を行っております。

ASPICは1999年創立以来、ASP・SaaS・クラウドの「普及促進」及び「安心・安全の推進」に取り組んできました。この間、クラウドサービス内容は業務支援系から幹業務系に、さらには企業活動や社会活動を支える社会業界特化系へと進展拡大し、PaaS・IaaS、データセンターのクラウド基盤も充実が図られてきました。現在はクラウド基盤を使った「モノとモノ」を結んだIoTが脚光を浴びてきています。

ASPICはクラウドサービスの安心・安全を念頭に、クラウド事業者・利用者向けの「ガイドライン・指針の作成」(注1)、クラウド・IoTサービスの利用促進のための「クラウド情報開示認定制度」(注2)の立上げ・推進並びに医療情報と特定個人情報を取り込んだ同制度の高度化を目指しています。

さらに、ASPIC会員はじめクラウド事業者等に対するビジネス支援の一環として「クラウド研究会」(注3)を開催し、国・有識者等による、国のICT政策やIoT等最新の技術・サービスの動向、事例紹介を通して、ビジネスヒント・知見・ノウハウ等の最新情報の享受やビジネス上の課題の解決とビジネスの定着拡大に貢献しております。

今後、ASPICはクラウド・IoTサービスを社会インフラとして定着させ、安心・安全なクラウド・IoT市場の確立をめざし、社会業界特化系クラウドから業界・分野別クラウドへ、さらには社会インフラシステムの実現を目指して活動を展開していきます。

結びに当たり本フォーラムは2008年から第9回目を迎え、皆様の経営変革や新たなビジネスの創発に貢献できますことを心から祈念いたします。

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoTクラウド コンソーシアム (ASPIC)  
(法人名称変更登録申請中) 会長 河合輝欣

(注1) ガイドライン・指針の作成  
・クラウド関連／オープンデータ  
関連 ～事業者・利用者・情報  
保有者向け  
23ガイドライン

(注2) クラウド情報開示認定制度  
・ASP・SaaS、IaaS・PaaS、  
データセンター  
226サービス認定  
(2016年8月末現在)

(注3) クラウド研究会の開催  
・IoT、セキュリティ、新技術、ICT  
政策、地方創生、マイナンバー、  
医療・介護、農業、マーケティング、  
法務等 13研究会

## 会場アクセス



ホテルメトロポリタン東京  
〒105-8582 東京都港区芝公園2-5-20  
電話 03-3433-7212

交通のご案内

- JR  
浜松町駅(北口)  
又は(南口)S5階段「金杉橋方面」  
徒歩約8分
- モノレール  
浜松町駅(北口) 徒歩約8分
- 地下鉄  
芝公園駅(都営三田線) A3出口徒歩約2分  
大門駅(都営浅草線「東浜倉行乗入」、都営大江戸線)  
A3出口徒歩約4分  
A6出口徒歩約4分  
A1出口徒歩約5分
- 車  
首都高速道路/芝公園1C

## 協力企業・団体

# ASPIC クラウド・IoTフォーラム 2016

## IoT時代におけるビジネス・技術の最新動向



本フォーラムでは「IoT時代におけるビジネス・技術の最新動向」をテーマに、国・大学・IoT推進ベンダー等による特別講演・基調講演や各分野におけるIoT最新事例紹介により、ご参加企業・団体のさらなる「経営変革」や「新規ビジネス領域拡大」に寄与できるものと確信しております。

- ◆特別講演：IoT・ビッグデータ時代に向けた新たな情報通信政策とデータの利活用による新たな価値創造
- ◆基調講演：新たに創出されつつあるコネクテッドサービスやIoT技術の最新動向
- ◆ビジネストラック：IoTによるビジネス展開の実際、米国及び日本における現状並びに今後へ向けての課題と対策
- ◆技術トラック：IoT関連システム・サービスの適切なセキュリティ対策やセキュリティ技術
- ◆名刺交換会：講演者・参加者による名刺交換を通して、商談、情報交換、人脈形成が図れます。

## 開催概要・お申込み方法

- 日時：2016年11月1日(火)  
13:30～17:40 (13:00 受付開始)  
17:50～19:00 名刺交換会・情報交換会
- 会場：メルパルク東京(東京都港区芝公園)(裏面参照)
- 募集人数：300名(人数を超えた場合は抽選とさせていただきます)
- 参加費：無料
- 申込方法：次のURLよりお申し込み下さい ⇒ <http://www.aspicjapan.org/>
- お問合せ：特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoTクラウド コンソーシアム ASPICクラウド・IoTフォーラム2016事務局  
[forum@aspicjapan.org](mailto:forum@aspicjapan.org) TEL:03-6662-6591 FAX:03-6662-6347

- 後援  
総務省、地方公共団体情報システム機構、一般財団法人マルチメディア振興センター、東京商工会議所、一般財団法人全国地域情報化推進協会、一般財団法人インターネット協会、一般財団法人関西情報センター、一般社団法人千葉県商工会議所連合会、一般財団法人日本システム開発研究所、一般社団法人日本テレワーク協会、一般社団法人日本情報システム・ユーザ協会、一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会、一般社団法人東京都情報産業協会、一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、公益社団法人千葉県情報サービス産業協会、公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会、一般社団法人社会情報学会、全国ソフトウェア共同組合連合会、公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団、一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会、株式会社インプレス、株式会社日刊工業新聞社

時間	特別講演・基調講演（会場：瑞雲 5F）	
13:30～ 13:35	開 会	
13:35～ 13:50	開会挨拶	ASP・SaaS・IoTクラウド コンソーシアム (ASPIC) 会長 河合 輝欣
<b>特別講演</b>		
13:50～ 14:30	<b>「国が進めるICT政策とIoT・ビッグデータの利活用について」</b> —IoT・ビッグデータ時代に向けた新たな情報通信政策とデータの利活用による新たな価値創造についてご紹介します。— 総務省 大臣官房審議官(情報流通行政局担当) 吉岡 てつを 氏	
<b>基調講演</b>		
14:30～ 15:30	<b>「IoT時代のコネクテッドサービス・技術の最新動向」</b> —新たに創出されつつあるコネクテッドサービスやIoT技術の最新動向についてご紹介し、これからの世界にどんなインパクトもたらすかについて議論します。— 慶應義塾大学 大学院 政策・メディア研究科委員長 環境情報学部 教授 徳田 英幸 氏	
15:30～ 15:40	休 憩	

**特別講演／講師略歴**



1985年 厚生省入省  
 2006年 内閣官房 内閣参事官(官邸特命室)  
 2007年 厚生労働省 社会保険庁 管理官  
 2008年 厚生労働省 保険局 高齢者医療課長  
 2011年 厚生労働省 医薬食品局 食品安全部 企画情報課長  
 2012年 厚生労働省 医政局 総務課長  
 2013年 厚生労働省 大臣官房 会計課長  
 2014年 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 総括調整役  
 2015年 内閣官房 新型インフルエンザ等対策室長(内閣審議官)、エボラ出血熱対策室長(内閣審議官)、国際感染症対策調整室長(内閣審議官)  
 2016年6月から総務省 大臣官房審議官(情報流通行政局担当)

**基調講演／講師略歴**



1975年慶應義塾大学工学部卒。同大学院工学研究科修士。ウオータールー大学計算機科学科博士 (Ph.D. in Computer Science)。米国カーネギーメロン大学計算機科学研究准教授を経て、1990年慶應義塾大学環境情報学部に入職。慶應義塾常任理事、大学院政策・メディア研究科委員長。環境情報学部長を経て、現職。  
 専門は、ユビキタスコンピューティングシステム、OS, Cyber-Physical System, IoT等。  
 情報処理学会フェロー、日本ソフトウェア学会フェロー。現在、日本学会会議会員、内閣官房情報セキュリティ補佐官などを務める。  
 2007年から総務省・ASPIC合同設立の「ASP・SaaS・クラウド普及促進協議会」会長  
 2015年から産学官連携の「IoT推進コンソーシアム」の「スマートIoT推進フォーラム」座長

時間	ビジネストラック講演（会場：瑞雲 5F）	
15:40～ 16:20	<b>「GEのインダストリアル・インターネット— ITを駆使した新たな製造業を目指して」</b> —21世紀の社会インフラに革命的な変化をひきおこし、さらに新たな産業の時代をリードするGEの取り組みをご紹介します。— GEデジタル インダストリアル・インターネット推進本部長 新野 昭夫 氏	
16:20～ 17:00	<b>「IoTが実現する未来社会」</b> —IoTを支える基盤技術を俯瞰し、IoTがもたらす未来社会の例として、スマートファクトリにおける工場予防保全や設計・製造プロセスの最適化の実現等をご紹介します。— 三菱電機株式会社 情報技術総合研究所 情報技術部門統轄 早川 孝之 氏	
17:00～ 17:40	<b>「IoT時代におけるビジネス展開上のセキュリティに関する課題と対策」</b> —IoTシステムを設計時からセキュアにするための検討ポイントや設計プロセスの中での重要な脅威分析後のリスク評価手法と打つべき対策の優先順位の見極め方等をご紹介します。— 一般社団法人 重要生活機器連携セキュリティ協議会(OCDS) 専務理事・事務局長 伊藤 公祐 氏	
17:40～ 17:50	休 憩	
17:50～ 19:00	<b>名 刺 交 換 会 ・ 情 報 交 換 会</b> （講演者・参加者による名刺交換を通して、商談、情報交換、人脈形成が図れますのでお気軽にご参加ください。）（参加無料） （会場：孔雀 4F）	

技術トラック講演（会場：白鳥 4F）	
15:40～ 16:20	<b>「IoTセキュリティガイドラインVer1.0について」</b> —本年7月に「IoT推進コンソーシアム、総務省、経済産業省」の三者連名により公表した「IoTセキュリティガイドラインVer1.0」の具体的な内容や策定に至るまでの経緯等についてご紹介します。— 総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報セキュリティ対策室長 大森 一顯 氏
16:20～ 17:00	<b>「IoT推進のためのセキュリティ設計及びデバイスセキュリティ技術」</b> —IoTにかかるサービス・システムのためのセキュリティ設計の観点とIoT推進の鍵となるデバイスセキュリティ技術についてご紹介します。— 株式会社NTTデータ 技術革新統括本部 技術開発本部 エボリューションITセンタ 課長 平井 康雅 氏
17:00～ 17:40	<b>「データ流通の視点で見たIoT技術やビジネスの可能性」</b> —IoTはデバイス・センサからデータを収集して、可視化・分析することに加えて、得られたデータからナレッジを紡ぎだし、流通させる新しいIoTの捉え方をご紹介します。— 日本電気株式会社 IoT基盤開発本部 技術部長 岡山 義光 氏
17:40～ 17:50	休 憩